



大臨技ニュース

〒545-0051
 大阪市阿倍野区旭町1-1-28ニチマンビル
 TEL.06-6647-3454 FAX.06-6644-1128
 社団法人 大阪府臨床検査技師会
 発行責任者：朝山 均
 大臨技ホームページURL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

お知らせ

10月1日から「社団法人大阪府臨床検査技師会」になります。



去る5月27日に行われた決算総会で「社団法人大阪府臨床衛生検査技師会」から「社団法人大阪府臨床検査技師会」への改名変更を議案として上程し審議したところ賛成多数で可決されました。

これを受け、6月24日に監督官庁である大阪府を訪問し、定款変更許可申請書およびその他の必要資料を提出してきました。前もって大阪府の担当者から定款変更の手順についての詳細な指導を仰いでいたため、提出書類等に不備はなく問題なく受理されました。

8月4日に、大阪府より7月30日付けで定款変更許可書が届き、法務局に法人の名称変更の登記手続き中です。大阪府知事への定款変更届出は、9月1日付けで必要書類を添えて届出をすませました。これで監督官庁への手続きは完了しました。

このニュースがみなさんのお手元に届く頃にはすべての事務手続きが完了しているはずですが。

したがって、当会としては10月1日より正式に名称を標記のように変更いたします。大臨技ニュース、大臨技Web、大臨技会報、公文書やお知らせ等の文書類はすべて新名称に統一します。

また、名称変更に伴って当会の封筒のデザインも一新しますが、旧名称の封筒も在庫がある限りすべて「衛生」のところを消して有効利用いたします。

しばらくの間、新旧両方の名称が錯綜しあって混乱をきたすことも予想されますが、会員のみなさまにはご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

第14回 大臨技北支部生涯教育自由集会のご案内

前回のDPC(診断群分類に基づく包括評価)に引き続き、今回は病院機能評価としてISO15189(臨床検査室の品質管理規格)への取り組みと、経営改善のためのコストベネフィットに関する2題の講演をします。

また、前回の自由集会では、参加者からの質問として挙げた、HIV患者来院時の対応についての討論など、各施設・各技師同士でのQ&Aが好評でしたので、今回より『“今さら聞けない”シリーズ』と題して、ささいで素朴な質問にも、皆で考える場を毎回持ちたいと思います。

なお、北支部の自由集会はドリンクランチ(アルコールも)形式ですので、お気軽に参加ください。他支部、他府県、業者の方の参加も大歓迎です。

日時：平成15年10月4日(土) 15:30~17:30

場所：大阪医科大学 本館・図書館棟B1F
 学生食堂(右図参照)貸し切り(高槻市大学町2-7)

内容：1. 「ISOとQAPについて」

シスメックス株式会社 吉川 和男

2. 「検査のコストベネフィット—機器リースシステム販売の現状—」

和光純薬株式会社 瀬戸口 浩二郎

参加費：参加者は食事代を含め1,500円

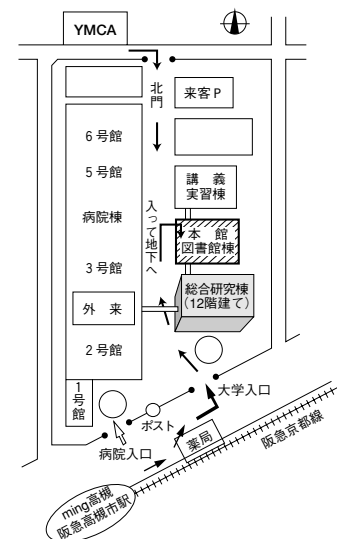
評価点：A-10点(自由集会)

(当日、生涯教育登録を行いますので会員カードをお持ち下さい)

連絡先：北支部長 米田 孝司(国立循環器病センター)

TEL：06-6833-5012 (PHS 8436)

E-mail：kyoneda@hsp.ncvc.go.jp



学術部 感染・免疫検査部門からのお知らせ

ウイルス検査分野

定期講習会

大阪市立大学病院 中央臨床検査部でのアレルギー検査の現状として簡単な総論から運用形態などを紹介し、ファルマシアの方には、基本的なアレルギー発症の基礎から検査法のトピックスまでをお話していただく予定しております。

日時：平成15年10月16日(木) 18:30~20:00

場所：大阪医療技術学園専門学校 2階講堂

大阪市北区東天満2-1-30

地下鉄谷町線天満橋駅、京阪電車天満橋駅下車、北へ徒歩約15分

地下鉄谷町線・堺筋線南森町駅、

J R東西線大阪天満宮駅 東へ徒歩約10分

テーマ：アレルギー

講師：『大阪市立大学病院におけるアレルギー検査の現状』
大阪市立大学病院 中央臨床検査部 木村 信聡
『最近のアレルギー検査について』

ファルマシア診断薬事業部 開発部 田中 昭

参加費：会員 500円 (大臨技、近臨技会員および賛助会員)

非会員 3,000円

評価点：C-10点

連絡先：国立循環器病センター 森 勝志

T E L : 06-6833-5012

E-mail : kmori@hsp.ncvc.go.jp

微生物検査分野

定期講習会

『今日から見直そう微生物検査のキーポイント』の第2弾です。腸炎ビブリオが発見されるきっかけとなった“しらす中毒事件”から50年以上が経過し、腸管出血性大腸菌O-157も相変わらず散発例は各地で起こっています。我々に馴染み深いこれらの腸管感染症起炎菌をはじめとする腸管感染症の検査について、日常業務に追われるあまり、何か大切なことを忘れていないでしょうか？腸管感染症検査のキーポイントについて一緒に考えてみましょう。

日時：平成15年10月28日(火) 18:30~20:00

場所：大阪市立大学医学部 4階 中講義室

テーマ：今日から見直そう微生物検査のキーポイント
～腸管感染症～

講師：神戸市環境保健研究所 黒川 学

参加費：会員 500円

非会員 3,000円 (会員証を御持参下さい)

主催：大阪府臨床検査技師会

感染免疫部門 微生物検査分野

共催：日本バイオメリュー株式会社

評価点：生涯教育研修C、臨床専門10点

連絡先：(財)阪大微生物病研究会 坂本 雅子

T E L : 06-6877-4801

E-mail : masako@biken.osaka-i.ac.jp

学術部 生物化学分析部門からのお知らせ

臨床化学検査分野講演会

日時：平成15年10月9日(木) 18:30~20:00

場所：大阪市立大学医学部 4階 小講義室

テーマ：「心疾患と臨床検査」

内容：1. BNPと心疾患 (最近の話題を含めて)

講師：塩野義製薬株式会社

診断薬部企画開発 齋藤 俊雄

2. F A B P (脂肪酸結合タンパク)

講師：大日本製薬株式会社 藤沢 毅

3. 心筋マーカーを整理する

講師：大阪医科大学 循環器内科

助教授 田中 孝夫

参加費：会員 500円、非会員 3,000円

評価点：C-10点

連絡先：近畿大学医学部附属病院

中央臨床検査部 増田 詩織

T E L : 072-366-0221 (内線 2181)

E-mail : shiori-m@kensa.med.kindai.ac.jp

学術部 生理機能検査部門からのお知らせ

11月 機能検査分野講習会

日直・当直などで血液ガス検査をされる機会も多いかと思いますが、データの読み方が解らなくてお困りではありませんか？

一度基礎から一緒に勉強しませんか？

初心者向けに実際の症例を交えて解説して頂きます。

これで、明日からの当直もばっちり!?

日時：平成15年11月27日(木) 18:30~20:00

場所：大阪市立大学医学部 4階 大講義室

テーマ：「読めますか?、血液ガスデータ」

講師：大阪医科大学附属病院 中央検査部 和田 晋一

参加費：500円

連絡先：大阪市立大学医学部附属病院

中央臨床検査部 藤岡 一也

T E L : 06-6645-2128 (心電図直通)

(勤務時間内はご遠慮下さい)

E-mail : kfujioka@msic.med.osaka-cu.ac.jp

学術部 形態検査部門からのお知らせ

細胞検査分野
細胞診定期講習会

日 時：平成15年10月11日(土) 13:30~17:30
場 所：大阪府立成人病センター本館6階 講堂
内 容：一次試験対策スライド模試
講 師：世話人
評価点：C-10点
参加費：1,000円
連絡先：大阪府立成人病センター細胞診 芦村 純一
TEL：06-6972-1181

一般検査分野
尿沈渣セミナーのお知らせ

日 時：平成15年11月15日(土) 15:00~17:00
場 所：ホテルサンルート梅田「恵風の間」
テーマ：「尿を診る-症例から学ぶ尿沈渣-」
講 師：東京大学医学部附属病院 検査部 宿谷 賢一
会 費：技師会員 700円、非技師会員 3,000円
共 催：(株)シスメックス
連絡先：市立吹田市民病院 中央検査部 佐々木 正義
TEL：06-6387-3311 (内線 3200)
E-mail：makko@abox4.so-net.ne.jp
※詳細は次号に掲載いたします。

病理検査分野

スライドコンペ参加施設募集

病理分野では平成16年1月24日(土)に第18回大阪病理技術研究会を開催いたします。その中でスライドコンペティションを予定しています。そこで、下記要領でコンペ参加施設を募集いたします。未染標本と質問用紙をお送りしますので、染色標本と染色法に関する回答をご返送いただきます。なお、施設名は公表しませんので、多数の申し込みをお願いいたします。

染色名：エストロゲンレセプター (ER)
定 員：20施設程度を予定しています (先着順)

■申し込み方法

施設名(部署名)、氏名、会員番号、連絡先(〒、住所、電話番号、メールアドレス等)をご記入のうえ、下記までご郵送下さい。

〒550-0012
大阪市西区立売堀6-3-8
日生病院 中央臨床検査部 水口 洋一 宛

申し込みメ切：10月24日(金) 必着

❖ 第14回 大臨技南支部自由集会 ❖

7月に開催されました“第2回 大臨技フォーラム”の第2部 精度保証でも取り上げられました『ISO15189』と『病院機能評価』が今回のテーマです。フォーラムでは限られた時間でしたので、「もっと詳しく知りたい!!」「具体的な質問がしかなかったんやけど?」等々の会員からの要望がありました。ISOや機能評価がこれからの検査室にとって本当に重要なのでしょうか?具体的にどうすれば良いのでしょうか?修得した(する)事で何が変わり、何が得られたのでしょうか?土曜日の午後、約2時間半たっぷり勉強しましょう。他支部の皆様、メーカー各位の参加もお待ちしております。なお、2時15分~2時45分まで新装された国立大阪南病院検査室の見学会も企画しております。興味の有る方はこちらにも是非ご参加下さい。

日 時：平成15年11月1日(土) 14:00 受付開始
(見学会に参加される方は早目に)
14:15~14:45 見学会
15:00~17:30 自由集会
場 所：国立大阪南病院 地域医療研修センター(病院隣接の建物)
河内長野市木戸東町2番1号 TEL:0721-53-5761
南海高野線で千代田駅下車 徒歩10分
近鉄南大阪線で汐ノ宮駅下車 徒歩15分
阪和高速道路 美原北インターから富田林方向 車で20分
テーマ：ISO15189と病院機能評価
講 師：デイドベリング株式会社 HCSグループ 松尾 久昭
(実際に新バージョンで病院機能評価を受けた2~3施設)からの報告と話題提供を予定しております。
参加費：会員 500円、非会員 3,000円
評価点：A-10点
連絡先：南支部長 近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 中江 健市
TEL：072-366-0221 (内線 2183)
《当日の会場確認》中江携帯：090-1147-4080
E-mail：nakae@kensa.med.kindai.ac.jp

2003

10月大臨技行事予定表

 研修A = 日臨技生涯教育点数A
 研修B = 日臨技生涯教育点数B
 研修C = 日臨技生涯教育点数C

1 水		16 木	研修C-10 感染・免疫検査部門 ウイルス検査分野 定期講習会 「アレルギー」 場所：大阪医療技術学園専門学校 2階講堂 時間：18：30～20：00 会員参加費：500円 1. 大阪市立大学病院におけるアレルギー検査の現状 講師：大阪市立大学病院 中央臨床検査部 木村 信勲 2. 最近のアレルギー検査について 講師：ファルマシア診断薬事業部 開発部 田中 昭
2 木	研修C-10 形態部門 血液検査分野 血液形態セミナー 〔シニアコース〕(事前申し込み制) 「標本検討会」 場所：あべのメディックス7階 研修室 時間：18：30～ 会員参加費：会員制ですがオブザーバーの参加費は500円 講師：部会世話人	17 金	
3 金		18 土	近畿医学検査学会 場所：国立京都国際会館
4 土	研修A-10 第14回 大臨技北支部生涯教育自由集会 場所：大阪医科大学本館 図書館棟B1F 食堂 時間：15：30～17：30 会員参加費：1,500円 1. 「ISOとQAPについて」 講師：シスメックス株式会社 吉川 和男 2. 「検査のコストベネフィット-機器リースシステム販売の現状-」 講師：和光純薬株式会社 瀬戸口 浩二郎	19 日	近畿医学検査学会 場所：国立京都国際会館
5 日		20 月	
6 月		21 火	研修C-10 生理検査部門 画像検査分野 「心エコー研究会」 場所：関西医大病院 南館臨床講堂2階 時間：18：30～20：00 会員参加費：年会費 3,000円 (1回 500円) 1. ミニレクチャー デモライブ その2 (ドブラのコツを盗め!) 講師：幸循会OBPクリニック 尾崎 俊也 2. 症例提示 超音波医学会関西地方会の一症例 講師：住友病院 小澤 寿美恵/阪大病院 梅川 成子
7 火	2003年11月号 行事予定・大臨技ニュース締め切り		渉外部会 場所：大臨技事務所 時間：18：30～20：30
8 水		22 水	
9 木	研修C-10 生物化学分析部門 臨床化学検査分野 講演会 「心疾患と臨床検査」 場所：大阪市立大学医学部4階 小講義室 時間：18：30～20：00 会員参加費：500円 1. BNPと心疾患 (最近の話題を含めて) 講師：塩野義製薬株式会社 診断薬部企画開発 齋藤 俊雄 2. FABP (脂肪酸結合タンパク) 講師：大日本製薬株式会社 藤沢 毅 3. 心筋マーカーを整理する 講師：大阪医科大学循環器内科助教授 田中 孝夫	23 木	研修C-10 生理検査部門 機能検査分野 「PWV,ABI,頸動脈エコーで加齢を追求しよう」 場所：大阪市立大学医学部4階 大講義室 時間：18：30～20：00 会員参加費：500円 講師：大阪大学大学院医学研究科加齢医学 伊東 範尚
10 金		24 金	研修C-10 生物化学分析部門 免疫検査分野 定期講習会 「目で見る免疫学(3回シリーズ) 第1回体液性免疫」 場所：大阪医療技術学園専門学校 時間：18：30～20：00 講師：アボットジャパン 高木 淳
11 土	研修A-10 第13回 大臨技中央支部 後期事業 「臨床検査技師が医療のIT化に貢献するために…」 場所：あべのメディックス8階 会議室 時間：15：00～17：00 会員参加費：500円 1. ITの知っておきたい基礎知識 講師：大阪大学院医学系研究科保健学専攻 医療情報学研究室博士前期課程 周藤 俊治 2. 民間病院におけるIT化とその現状 講師：医療法人竹村医学研究会小阪産病院情報処理課 栗本 幸司	25 土	第2回 糖尿病療養指導士講演会 「療養指導における心理学的アプローチ」 場所：アビオ大阪 (大阪市立労働会館) 時間：13：50～17：10 会員参加費：500円 1部/療養指導におけるグループ学習と糖尿病の共有 講師：大阪府立病院 西川 洋子 自己血糖測定 of 患者指導の心理学的アプローチ 講師：済生会和歌山病院 田中 久晴 2部/特別講演 「症例を通して学ぶ看護支援テクニック」 講師：(財)大阪府警察協会大阪警察病院 成人看護(慢性)クリニカルナーススペシャリスト 添田 百合子
12 日		26 日	
13 月		27 月	
14 火		28 火	研修C-10 感染免疫部門 微生物検査分野 定期講演会 「今日から見直そう微生物検査のキーポイント～腸管感染症～」 場所：大阪市立大学医学部4階 中講義室 時間：18：30～20：00 会員参加費：500円 講師：神戸市環境保健研究所 黒川 学
15 水	研修C-10 生理検査部門 画像検査分野講演会 「腹部超音波研究会」 第3回 体表部会「乳癌腋窩リンパ節転移と造影エコー」 場所：大阪市立大学4階 大講義室 時間：18：30～20：00 会員参加費：年会費 2,000円 講師：りんくう総合医療センター泉佐野市立病院 外科 位藤 俊一	29 水	
		30 木	
		31 金	研修C-10 生物化学分析部門 免疫検査分野 定期講習会 「免疫血清検査～検査センターの視点～」 場所：大阪医科大学 基礎館第一講堂 時間：18：30～20：00 講師：サカイ生化学研究所 川角 修司

第13回 大臨技中央支部後期事業のご案内

近年、IT時代と言われるように、目覚ましい発展を遂げております。携帯電話、インターネットと年をとった人には何が何だかサッパリ解らないと思われる方も多くおられるのではないのでしょうか…?

病院においてもオーダリングシステム、電子カルテまたはテレパソロジーとIT革命が進んできております。そこで中央支部では今回「臨床検査技師が医療のIT化に貢献するために…」をメインテーマに、ITの基礎知識の“あれこれ”を、大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 医療情報学研究室に所属されておられます周藤俊治先生に、病院におけるIT化とその現状については小阪産病院 情報処理課の栗本幸司課長に講演をお願い致しました。現在IT関連の仕事をされている方または職場でこれからオーダリングまたは電子カルテの導入が検討されていて何か疑問を持っておられる方々、中央支部の皆様に限らず他支部の皆様、企業の皆様にも多数の参加をお願い致します。

日時：平成15年10月11日(土) 15:00~17:00

場所：医療研修センター

(あべのメディックス8F 会議室)

内容：『臨床検査技師が医療のIT化に貢献するために…』

講師：「ITの知っておきたい基礎知識」

大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻
医療情報学研究室 博士前期課程 周藤 俊治
「民間病院におけるIT化とその現状」
医療法人竹村医学研究会 小阪産病院
情報処理課 栗本 幸司

参加費：会員 500円、非会員 3,000円

評価点：A-10点 (会員カードをご持参下さい)

連絡先：中央支部 西時男 (市立枚方市民病院)

TEL：072-847-2821 (内線 368)

評価点 = 日臨技生涯教育点数

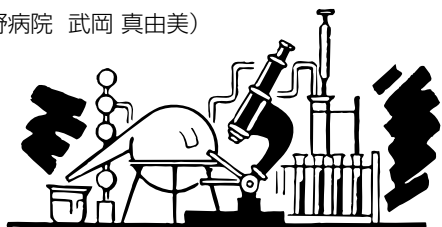


リレーエッセイ
バトンタッチ

先日、友人の結婚式の2次会で、クイズに答えて景品を貰った。それは何やら見慣れた写真が印刷されている箱で、私の臨床検査技師魂(?)がグツとくるものだった。中は酸性雨などを調べる分析キットで、試験管や検出薬の他に、木製の組み立て式試験管立てが付いているという優れもの。さっそく大雨の日に雨水を採取して酸性雨調査薬なるものをたらしてみると、結果はpH6。なーんや、あんま酸性ちゃうやん……ということで調べてみると、一般的にはpH5.6以下の雨を酸性雨と呼ぶらしい。環境省のホームページによると、第4次酸性雨対策調査(平成10~12年度)という全国的な酸性雨の調査において、降水のpHの年平均値は4.72~4.90の範囲とのことで、無知な私の想像以上に酸性でビックリ。ちなみにこれは、第3次調査(平成5~9年度)と比較して同レベルとのことであった。

数日後、自宅にいとると雨音が聞こえた。再検、再検と思い雨水を採取しようとするも、すぐに止んでしまい断念。次こそは、と思う今日この頃である。

(藍野病院 武岡 真由美)



ウェブ サイト
Web Site

カタカナ医学俗語集 (救急医療編)

<http://plaza.umin.ac.jp/~GHDNet/98/g821zoku.html>

よく、医師と話をするときにはわけのわからない言葉が使われたりすることありませんか? そういうときは、このサイトをチェック! 救急医療の現場で使われるものがメインですが、かなりの医学俗語が掲載されています。とはいえ、こんな医学俗語、自分では使わないようにしましょうね。

関西あそびかあ

<http://plaza19.mbn.or.jp/~asobi/>

関西の遊び場について、主婦であるサイトの管理人が実際に行ったときの印象などを中心に紹介しています。独断と偏見による採点もあり。特にUSJの情報が豊富です。USJに行く前には必ずチェックしていきましょう。また、子供を連れてどこへ遊びに行こうか~なんて考えるときに参考になりますよ。

世界一つまらないホームページ

<http://www.kisaragiweb.jp/pi/index.htm>

うーん。このページは紹介するべきかどうか悩んだんですが、とりあえず紹介してしまいます。でも、さすがに作者が「自信をもってつまらないページなので見ないほうがよい。」と言い切ってるだけのことはあります。どうします? それでも見てしまいますか…?

第2回 糖尿病療養指導士講演会のご案内

糖尿病の療養指導において患者の心理行動面に配慮することは重要で、患者自身の自己管理能力をうまく引き出し療養の実行度を高めることができます。

今回は「療養指導における心理学的アプローチ」をテーマに講演会を企画いたしました。生活習慣の改善に向けての行動変化について理解を深め、患者とともに問題解決しながら治療援助を継続していく重要性を、症例をまじえてご講演いただく予定です。

糖尿病に関して興味のある方々の多数のご参加をお待ちしています。

日時：平成15年10月25日(土) 13:50~17:10 (13:20より受付開始)

場所：アピオ大阪 (大阪市立労働会館)

大阪市中央区森ノ宮中央1丁目17-5

地下鉄中央線、長堀鶴見緑地線、JR環状線森ノ宮駅から徒歩。

テーマ：療養指導における心理学的アプローチ

内容：1部/療養指導におけるグループ学習と糖尿病の共有

講師：大阪府立病院 西川 洋子

自己血糖測定の実践指導の心理学的アプローチ

講師：済生会和歌山病院 田中 久晴

2部/特別講演「症例を通して学ぶ看護支援テクニック」

講師：(財)大阪府警察協会大阪警察病院

成人看護(慢性)クリニカルナーススペシャリスト

添田 百合子

参加費：会員 500円

非会員 3,000円

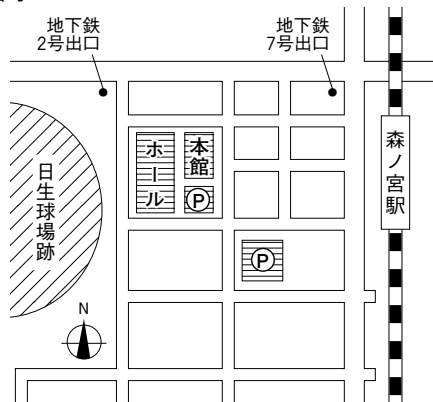
主催：(社)大阪府臨床検査技師会

共催：三共株式会社

バイエルメディカル株式会社

※生涯教育登録を行います (B-15点) ので会員証をお持ちください。

※日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会として1単位申請中です。



日時：平成15年11月15日(土)

14:00~16:00

場所：とよなか男女共同参画推進センター「すてっぷ」

阪急宝塚線豊中駅下車すぐ

テーマ：(仮)はじめての手話・とっさの場合

連絡先：浅香山病院 中央臨床検査室 北川 富貴子

TEL:072-229-4882(内線 340)

会員交流会のお知らせ

内容 ①各部会の紹介
②クイズに答えて景品GET!!

日時：平成15年11月8日(土)

13:30~17:00

場所：阪南パラドーム

(大阪市教職員互助会厚生施設)

大阪市阿倍野区阪南町2-22-15

TEL:06-6623-7512

地下鉄御堂筋線「昭和町」

4番出口南西徒歩5分

参加費：新入会員と入会希望者は無料です。

その他の会員の方は1,500円です。

連絡先：大阪医科大学附属病院

中央検査部 高橋 義弘

TEL:072-683-1221

大臨技ニュース投稿規程

◎パターン1

講演(講習)会の案内

- 学術部門名、分野名称
- 200字以内の案内文(時候の挨拶等は掲載いたしません)

◆必須項目

- ①日時： ②場所： ③テーマ：
④講師： ⑤参加費： ⑥評価点：
⑦連絡先：(担当者名、所属施設名)
(TEL、E-Mailアドレス)

◎パターン2

講演(講習)会参加募集の案内

- 学術部門名、分野名称または担当部名称
- 400字以内の案内文(時候の挨拶等は掲載いたしません)

◆必須項目

- ①日時： ②場所： ③テーマ：
④講師： ⑤参加費： ⑥評価点：
⑦定員数：⑧申し込み方法
⑦連絡先：(担当者名、所属施設名)
(TEL、E-Mailアドレス)

◎パターン3/報告、感想文

- ①掲載者名、所属名
- ②本文1000字程度(写真があれば1~2枚)

◎パターン4

学術以外の講演(講習)会

- 400字以内の案内文

◆必須項目

- ①日時： ②場所： ③テーマ：
④講師： ⑤参加費： ⑥評価点：
⑦連絡先：(担当者名、所属施設名)
(TEL、E-Mailアドレス)

※連絡先地域の電話番号が変更になる場合(0722-から072-2等)や市区町村の合併などで地域名称が変わる場合は特にご注意下さい。
※大学名・部署名(何処まで載せるか、省略するのかなど)や、施設名など、特に同じ号に掲載される場合には出来る限り表記の統一をお願いします。
※連絡先(問い合わせ先)は必ず明記してください。

Cool Down

～赤い惑星 Mars～

この夏、火星が地球に大接近した。最も地球に近づいた8月27日は多くの方が夜空を見上げたことだろう。私も火星大接近のニュースを知ってからは、帰り道に夜空を見上げて赤い星を眺めていた。夜空を眺めていると自分が立っているこの地球があって、この地球にとってのお隣さんである月があって、そしてさらに今はそのお隣の火星まで見えるんだと思うと遠いはずの火星も身近に感じられる。その火星の向こうには木星を始め太陽系の星がありその太陽系でさえも銀河系の一つにすぎないのだという。そしてその先もまだまだ果てしなく宇宙空間が続いており未知の世界が広がっているのだ。気が遠くなるほどの広い宇宙の中の地球という星の日本という国の大阪のとある検査室で、10ppbという微量スタンダードを作るという細かい作業をしている自分を思うと本当に細々とした作業をしているなーと思えてくる。日々の些細な落ち込みも夜空を見上げればちっぽけなものに思えてくる気がする。空を見上げると言えば、銀河鉄道999の作者である松本零士氏は幼少の頃、家の窓から外を見ると目の前には電車のレールと美しい夜空が広がっていて、電車が走ってくるのを見るたびにその電車が夜空へ駆け上って行く姿を想像し銀河を旅する夢をみていたという。銀河鉄道999は松本氏が夜空を見上げて膨らませた夢の形なのだ。なんだかトリビアの泉みたいになってしまったが、そんな松本氏の話を知ってからは余計に夜空を見るのが好きになってしまった。これから冬に向かうと空気も澄み切って星座も綺麗に見えるし星座を覚えたりするとまた一つ楽しく夜空を楽しむことができるだろう。(今田晶子)

事務局からのお願い

平成15年度会費納入が未納の方は、できる限り早い時期に納入してください。「免許申請中」で技師会入会手続きをされた方は、免許取得後速やかに「免許番号・取得年月日」を大臨技事務所まで連絡してください。

□平成15年度会費	納入金額
①日本臨床衛生検査技師会	10,000円
②大阪府臨床検査技師会	4,700円
③近畿臨床衛生検査技師会	300円
合 計	15,000円

- 郵便振込み口座番号：00950-1-1021
- 加入者名：社団法人 大阪府臨床検査技師会

会費領収書について

平成14年度より郵便振込みの際に渡される半券の領収書をもって大臨技会費領収書とさせていただきます。

従前のような手書きの領収書を特に必要とされる方は別途大臨技事務所のほうへご依頼ください。その際は多少日数を要しますので、余裕をもってご連絡のほどお願いします。

- 新入会員の方は、入会金6,500円(日臨技2,000円、大臨技4,500円)が加算されますので、合計21,500円となります。
- なるべく施設毎にまとめてお振込みください。
- 納入の際は必ず施設名と会員番号をご記入ください。
- 会員の「継続」、「入会」、「異動」などの届出は、日臨技ホームページのJAMTIS、または所定用紙の郵送でお願いします。TEL、FAXでの届出はご遠慮ください。なお、JAMTISによる届出方法に関する詳細、所定の郵送用届出用紙の綴じ込みは、会誌「医学検査2003年1月号Vol.52、No.1」に掲載されています。
- 特に住所変更については、必ず届出をしてください。届出をされませんと、宅急便のメールサービスを利用した大臨技からの郵送物は、あて先不明で配達されなくなります。

小型便潜血分析装置
QUICK RUN

この1台で
2つの項目が測定できます!

- 便潜血**
 - 小型で操作は簡単
 - 分析結果を数値で出力
 - 分析は金コロイド比色法
 - 試薬はシングルテストタイプ
 - カード方式によるキャリブレーション
- 尿中蛋白質**
 - 分析はビロロロールレッド法
- 採便容器**
 - 表面消毒法に対応したプラスチック容器です。
 - 便の性状を問わず採便しやすいのが特徴です。

【資料請求先】
和光純薬工業株式会社
臨床検査部 カスタマーサポートセンター
〒103-0023 東京都中央区日本橋4-5-13 電話 03-3270-8134(FAX)03-3270-8135

Wako

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX : 06-6644-1128 E-mail : imai@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付下さい。

11月号の原稿〆切は 10月7日(火)、12月号は 11月4日(火) です。